

題詠の部

台湾大学・「題詠」 指導：台湾大学日本語文学系 太田登教授

緑みどりから 空へ飛び上がる 羽抜鳥

劉怡臻

★肌寒き 風に吹かれて 乾く汗

陳姿瑄 (第二回全国日語俳句大会入選)

旅人や 夜さり啼きつつ 藪蚊なり

黃竹佑

手の平に 紅が一点 蚊の仏

陳姿瑄 (入選)

蚊殺せば 白肌の上 紅さした

李奕萱

痒かゆみをば 残して去りぬ 蚊シンデレラ

鍾雨璇 (入選)

卒の鐘 鳳凰木と 空にしみ

許瑋婕

★火炎の樹 見る度歌う 君の歌

施慧郁 (第二回全国日語俳句大会入選)

ちらちらと 鳳凰木の 青春はるが散り

賴家筠 (入選)

★花盛はなざかりり 鳳凰木ほうおうぼくの 焰寂ほむらさび

曾思瑜 (優秀作品)

ぼんやりと 鳳凰木に 涙ぐむ

楊馥苑

緋紅の 鳳凰木は 朝焼けだ

石雅之

あつい夏 鳳凰木は いつも炎もえ

張安杰

さよならよ ほうおうの花 また咲いて

廖家宜

ゆらゆらと 鳳凰木の 赤い花

蕭嫻琳

鳳凰木 地球温暖化 咲けるかな

陳正玲

卒業を 祝うため咲く 鳳凰木

邵改蓮

蒸しあつい 雨降るごとく 汗まみれ

曾馥敏

気持悪 ひどくかいたら 夏の汗

李雅婷

Tシャツに つく汗のしみ 取れぬかな

黃宏瑞

汗だらけ 陶器とうきを造る 静寂せいじやくに入いる

李樹貞 (入選)

暑すぎて 体にできた 汗の川

河間俊博

部屋の中 飛び回る蚊や さびしげに

李晨立

うるさいな ゲゲゲの蚊 鳴くのみ刺さず

李育軒

蚊の唸り 眠れない夜の ララバイや

王惠慧

蚊の声で 悪夢のような 睡眠不足

陳宣彰

ぶんぶん と 蚊が飛び回るまわ 不眠の夜

簡郁文

蚊の音が 目覚まし時計 うるさいわ

古嘉琪

むかつくや 蚊なら声する 返辞出せ

李承潔

蚊に刺され 僕の鼻は プチトマト

大西翔

雑詠の部

台湾大学・「雑詠」 指導：台湾大学日本語文学系 太田登教授

★寒い夜や 魚土鍋は 母の味 蕭嫚琳（第二回全国日語俳句大会入選）

烤肉の 煙と共に 月に向く

黄宏瑞

織り姫の 涙の如く 雨絶えず

陳宣彰（入選）

つつじ花 蕭蕭として たたずめり

許瑋婕

覚めば酔い つつじのかおり たちこめて

黄竹佑（入選）

★初夏の 川面を踊る 星の子ら 鍾雨璇（第二回全国日語俳句大会入選）

人知らぬ 芝生に咲きて 桜の花

李奕萱

自転車に 恐れず踊る 雀の子

施慧郁

名ばかりの 春には咲かせ つつじかな

王惠慧

白一面 木綿の花が 舞い降りる

簡郁文

お正月 調子にのつて 食い過ぎた

河間俊博

桜なり 君の頬より 悲しかな

李承潔

風に舞う 桜吹雪の すばらしさ

古嘉琪

古里の 月餅味が 懐かしい

邵改蓮

母顔や 中秋の月に 現われる

李樹貞

年玉や 兄弟と姉妹 笑い溢れ

陳正玲

何時の間に 躑躅花咲き 君と逢う

曾思瑜

竹の子や 風吹くなかで なびかずに

劉怡臻

勉強の ようやく終り 卒業式

河間俊博

★白波と 浜辺の接吻 夕陽の染めし

大西翔（優秀作品）

恋人も サンタも来ない クリスマス

賴家筠

中秋の 満月を見て 親思う

李晨立

家族みな 紅白を見て 年迎え

廖家宜

酒豪でも 桜を見ぬば 飲みかねる

張安杰

君の手を つないでいたい 夏の海

李育軒

ふと仰ぐ 枯木立 日の光

楊馥菴

さびしさや 涙流るる 月の姫

曾馥敏

一人だけ クリスマスの夜 恋破れ

李雅婷

大津波 避難所暮らし いと辛し

蔡嘉枝